

ロータリーマイクローム

試料クランプの固定、調整方法

試料クランプ固定レバーは根元まで差し込んだ状態でご使用ください。
浮き上がっている状態では正常に固定できません。



正常



浮き上がっている

試料クランプ固定時のレバーの角度



正常な固定の角度

レバー可動範囲に余裕があり、
この辺りの角度でレバーが硬くなれば
固定は十分です。



正常に固定できていない可能性がある角度

レバー可動範囲に余裕がなく、躯体にレバー
がぶつかり、しっかり固定できているか判
別できません。

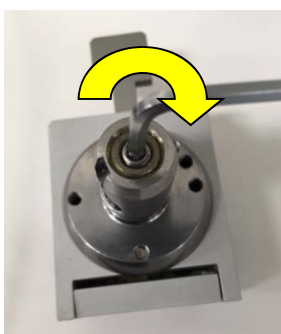


- ※ レバーを固定位置に傾けても手を離すと戻ってしまうことがあります。
パラフィン屑など汚れが付着している場合があります。
その時はレバーを抜き取り、軸の部分をクリーニングしてください。

レバー固定角度が正しくない場合クランプ側の調整が必要です。
次ページの手順に従って正しい固定角度で固定できるように調整してください。

試料クランプの調整

試料クランプがしっかり固定できない場合、クランプ側で調整が可能です。
レバーを解除方向（手前に）傾け、右（矢印方向）に引きぬき、試料クランプを取り外してください。



試料クランプを裏返し、円柱の軸を押さえながら、真ん中の穴に 3mm の六角レンチを差し込み、90° 程度ずつ回して微調整します。
レバーが奥にあって躯体にぶつかっていた場合は、六角レンチを時計回りに回してください。
レバーが手前に倒れすぎている場合は、六角レンチを反時計回りに回してください。

試料クランプを本体へ取り付けてレバーを差し込んで状態を確認してください。

レバーを無理やり差し込まないでください。レバーが抜き取れなくなることがあります。